

令和5年度「安心とくしま」システム移行業務仕様書

1. 業務名

令和5年度「安心とくしま」システム移行業務仕様書

2. 業務概要

徳島県が「安心とくしま」システムにおいて運用を行っている「安心とくしま」、「医療とくしま」、及び「食の安全安心情報ポータルサイト」の各HPについて、徳島県HP (<https://www.pref.tokushima.lg.jp/>)のサブサイトとして現行HPの機能及び記事の移行を行うとともに、新たにデザインを含む改修を実施し、記事掲載プロセスの効率化並びにウェブアクセシビリティの向上を図る。

3. 期間

契約締結日から令和6年3月31日まで

4. 業務の内容

(1)CMS導入

現在、「安心とくしま」システムで一体的に運用している下記HPについて、徳島県 HP のサブサイトとし、徳島県庁内クラウド環境に構築すること。

また、導入するCMSは地方公共団体において稼働実績を持つパッケージソフトを提案することとし、開発ベンダーによるサポートが確立されたものとする。

なお、ドメインは徳島県 HP のサブディレクトリ「www.pref.tokushima.lg.jp/〇〇〇」とする。

「安心とくしま」 <https://anshin.pref.tokushima.jp/>

「医療とくしま」 <https://anshin.pref.tokushima.jp/med/>

「食の安全安心情報ポータルサイト」 <https://anshin.pref.tokushima.jp/bunya/syoku/>

・ウェブページアクセス数

全体平均ビュー数 約3,000件/日(過去3年間)

1日最大ビュー数 約29,000件(過去3年間)

(2)CMS開発

現行HPに搭載している各種機能について、CMSに移行後のHPにおいても継続して正常に動作するよう、開発を行うとともに設定、動作確認を行うこと。

また、以下のア～オについては、県の別システム「災害時情報共有システム」のAPIを利用して連携データを取得することとし、同システム側の修正が不要となるよう努めること。必要な場合は別途県と協議し、了承を得ること。なお、API連携のための必要な情報は、契約後に提供する。

ア. 徳島県地図

「安心とくしま」トップページにおいて、各市町村の区域を区分けの上、「特別警報」「土砂災害警戒情報」「警報」「注意報」の発令時に該当区域を着色するとともに、「災害発生情報」「避難指示」「避難準備・高齢者等避難開始」の警戒レベル毎に該当区域を表示するもの。

イ. 各市町村気象情報

「安心とくしま」トップページにおいて、「特別警報」、「土砂災害警戒情報」、「警報」、「注意報」が発表された場合に、各市町村の一覧表を表示するもの。

ウ. 防災情報マップ(啓発用、災害用)

啓発用:「安心とくしま」HPにおいて、『「地震・津波碑」の紹介』、「震潮記」、「海が吠えた日」の各記事が設定する地点を地図(GoogleMAP)上に表示させるもの。

災害用:「安心とくしま」HPにおいて、「避難所情報」、「開設避難所」、「通行止め」の各箇所が設定する地点を地図(GoogleMAP)上に表示させるもの。

エ. Twitter連携(記事、気象、避難指示)

記事作成をした際や気象情報が発表された際、避難指示が発令された際に、同情報を「徳島県防災・危機管理情報」の Twitter アカウント(@saigai01)上に自動的に投稿させるもの。

オ. 医療機関検索、医療機関表示

「医療とくしま」HPにおいて、名称・住所、診察日、診療時間帯、地域、診療科目、又はカテゴリー(費用負担、専門医、介護施設、対応することができる疾患・治療内容、予防接種・在宅医療の種類、その他)で検索を行った場合の徳島県内医療機関を表示するもの。

カ. リンクページ設定

記事を作成する際に、関連する他の記事を選択し、当該ページ上に表示させ、リンクできるようにするもの。

(3)デザイン

PCだけではなく、スマートフォン、タブレット端末、携帯電話端末においても最適な表示がされるよう、各デバイスにおいてウェブアクセシビリティに十分に配慮の上、操作性を考慮したテキスト、パーツ等を使用することとし、現行サイトのサイトマップ及びレイアウトの見直し等を行うこと。

また、ページ上において有料バナー広告を掲載できるようにすることとし、デザインの決定は、県と協議の上、行うこと。

(4) ページ制作・データ移行

データ移行は、令和5年11月1日時点で現行HPに掲載されているデータ及び記事を対象に行うこと。その際、移行作業によってウェブサイト内のコンテンツが損なわれないようにすること。

また、移行後の記事テキストは、現行HPと同様、ドイツ語、英語、韓国語、中国語(簡体、繁体)による自動翻訳が最低限行われるようにすること。

なお、移行ページ総数は4,300ページを目安とし、機能の変更によって移行ページ数が増減する場合は別途徳島県と協議し、了承を得ること。

(5) 検証

制作等を行ったページ及びシステムについて、テストサイトを令和6年1月31日までにオープンし、公開前の検証を行うとともに、県が検証を行う際のサポートを実施すること。なお、テストサイトのコンテンツはできるだけ最新の状態でオープンするものとする。

(6) ドキュメント整備

HP公開後の県職員による記事及びページレイアウトの作成、修正及び削除が円滑に実施できるよう、操作マニュアルを作成すること。

(7) 公開準備

新HPの公開は令和6年3月とし、公開にあたっては、開始時期や公開後の作業内容について、県と十分に協議を行うこと。

また、現行HPIにアクセスした者に新HPIに誘導できるよう必要な措置を行うこと。

(8) 環境構築

別紙「CMS 機能要件」並びに以下の各事項に規定する環境を構築すること。

ア. 動作環境

以下の動作環境で正常に表示・動作させること。

Safari／Firefox／Chrome／Edge の各最新ブラウザ

また、現行OS(CentOS)からの移行を行うこととし、移行後のOSではWindows10 以降における動作を保証するものとする。

なお、現サーバ環境については、別紙のとおりであるが、本業務の実施にあたり、徳島県の庁内サーバを使用することも可能であり、その場合は庁内サーバ管理者と十分に協議を行いながら業務を実施すること。

イ. マルチデバイス対応

以下の OS で正常に表示・動作させること。

iOS／Android の各最新バージョン

ウ. ユーザー権限

ユーザー及びグループごとに作業権限の設定ができることとし、更新履歴、承認履歴の管理ができるものとする。

徳島県庁ネットワーク以外の外部デバイスからも認証の上でログインし、ページ投稿・編集・削除の操作ができるようにすること。

エ. 承認フロー

「下書き」「承認待ち」「公開」の3段階の承認フロー設定ができるものとする。

オ. 日時指定

公開日時を指定し、投稿の予約ができるようにすること。

カ. セキュリティ機能

(ア)ログイン時にID及びパスワードにより個人を認証できるようにすること。

(イ)パスワードは暗号化して保管すること。

(ウ)CMSへの接続にはSSLを利用すること。

(エ)総務省「次期自治体情報セキュリティクラウドの標準要件の決定について(令和2年8月18日)」の「次期自治体情報セキュリティクラウド機能要件一覧」において、必須とされる仕様化区分を全て満たすこと。

キ. その他

(ア)CDN(Contents delivery network)が利用できるような設定及び動作検証等を行うこと(利用料は県が別途負担する。利用するCDNはJストリーム社のCDNnextとする。)

(イ)Google アナリティクスを使用し、HPへのアクセス分析ができるようにすること。

(9)ウェブアクセシビリティ

徳島県HPが目標とする、「JIS X 8341-3:2016 の適合レベル AA」に準拠すること。ただし、外部から提供されたサービス及び付随するコンテンツ又はウェブページ、画像及び動画等は対象外とすること。

(10)納品物

本業務の成果品として、以下のものを電子媒体で2部納品すること。

ア. システムプログラム

プログラムソース及びソースリスト

イ. ドキュメント

ER図(全てのフィールドを記載すること)、設計書、テスト仕様書兼結果報告書、操作マニュアル

ウ. 庁内サーバ以外を利用する場合

サーバ構成図、サーバー覧、サーバ構築手順書、障害時対応手順書、点検時対応手順書

(11)その他

ア. 本業務の実施にあたり、現行システムの運用保守業務受託者との協議及び調整が必要な場合は、本業務受託者が主体となって十分な調整を行える体制をとり、運用保守業務及び、それに伴い発生する改修等に関して支障とならないよう努めるものとする。

イ. 本業務受託期間中及び運用開始後6ヶ月以内に障害が発生した場合は、本業務受託者において切り分け作業や状況報告等、復旧作業の責任を負うこと。

ウ. 徳島県の個人情報保護条例及びセキュリティーポリシーを遵守すること。

エ. 本業務の実施にあたり、仕様に定めのない事項については、都度、県と協議を行うこと。